



2024年4月15日

コスモ石油マーケティング株式会社
コスモエネルギーホールディングス株式会社
栗東市

栗東市の本庁舎および小中学校等 25 施設へ再生可能エネルギー100%の電力を導入
～関西の自治体初、コスモエネルギーグループの風力由来の再エネ電力を導入～

コスモ石油マーケティング株式会社（代表取締役：森山 幸二、以下「コスモ石油マーケティング」）は、栗東市（市長：竹村 健）の本庁舎および市内全市立小中学校等 25 施設に再生可能エネルギー100%の電力（以下「再エネ電力」）を 2024 年 4 月 1 日より供給開始しましたのでお知らせいたします。

栗東市は、「栗東市地球温暖化対策実行計画」を発表しており、温室効果ガスの排出量を 2024 年度までに、2010 年度を基準年として年平均 ▲1.25%削減する目標を掲げています。本計画の実現に資する取り組みとして、栗東市の本庁舎や市内全小中学校を含む計 25 施設にコスモ石油マーケティングの再エネ電力プラン「コスモでんきビジネスグリーン」(※1)を導入しました。

今回の導入により、栗東市の 25 施設で使用する年間使用電力量約 550 万 kWh (※2) が再エネ電力に切り替わります。これにより、約 1,660 トンの CO2 排出を削減できる見込みです。

栗東市へ供給する「コスモでんきビジネスグリーン」の電力は、コスモエネルギーグループのコスモエコパワー株式会社（代表取締役社長：野地 雅禎）が発電する風力由来の電力と風力電源に紐づくトラッキング付非化石証書を合わせた再エネ電力 100%プランです。この再エネ電力は「RE100 TECHNICAL CRITERIA」(※3) の要件を満たしています。

今後も、コスモ石油マーケティングは、自治体や企業の環境負荷軽減を支援し、脱炭素社会の実現に向け、さまざまな取り組みを継続してまいります。

< 栗東市役所 本庁舎 >



※1：「コスモでんきビジネスグリーン」について

再生可能エネルギー指定の非化石証書等を使用して環境価値を付加することで、実質的に CO2 排出量ゼロを実現するサービスです。お客様の年間合計販売量相当以上の非化石証書等を購入し、電気の販売にあわせて使用することで、使用電力のすべてが実質的に再生可能エネルギー由来の環境価値を持つ電気となります。2020 年の販売開始以降、脱炭素化を目指す法人や自治体のお客様を中心に活用いただいております。

URL：<https://www.cosmo-denki.com/business/low/green/>

※2：令和4年度実績の年間使用電力量に基づく

※3：「RE100 TECHNICAL CRITERIA」について

RE100 に参加する企業が再生可能エネルギー電力調達する際の指針です。近年では RE100 に加盟していない企業や官公庁・自治体でも RE100 の要件に適合する電力を優先的に調達しております。

URL：<https://www.there100.org/sites/re100/files/2023-02/RE100%20technical%20criteria%20%2B%20appendices%20%28Japanese%29.pdf>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

コスモエネルギーホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ 蒔田
cosmo_pr@cosmo-oil.co.jp